

1. 科目名 (単位数)	日本語学演習Ⅱ (文字・表記) (2単位)	3. 科目番号	EJJP3325
2. 授業担当教員	落合 哉人		
4. 授業形態	講義、演習、グループ討議等	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	日本語学Ⅳ (文字・表記) を受講していることが望ましい。		
7. 講義概要	まず、日本語の文字・表記の特徴について理解する。その上で日本語教育の場で文字・表記がどのように扱われているのか知見を得る。さらに、文字・表記の指導法において、クラスを想定しながら漢字圏と非漢字圏の学習者の違いについて学んでいく。		
8. 学習目標	1. 日本語の文字・表記の特徴が理解できる。 2. 日本語教育での文字・表記の指導法が理解できる。 3. 漢字圏や非漢字圏の出身者のクラスを想定し、表記指導を考えることができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	(1) 各回の発表担当者は、発表資料を作成すること。 (2) 「調べ学習」の回では教科書の「課題」について各自で調べ、ワークシートにまとめること。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】伊坂淳一『新ここからはじまる日本語学』ひつじ書房、2016		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語の文字・表記の特徴に関する専門的知見を養えたか。 2. 日本語教育の場で文字・表記がどのように扱われるか理解できたか。 3. 漢字圏や非漢字圏の出身者のクラスを想定し、表記指導を考えることができたか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する 1 授業への参加態度 総合点の30% 2 試験 (小テスト・期末テスト等) 総合点の30% 3 提出課題 (レポート等) 総合点の40% 上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮した。		
12. 受講生へのメッセージ	日本語の文字・表記は、学習者にとってひとつの難関である一方、学習の糸口として非常に人気のある項目でもあります。この授業では、みなさんの調べ学習と発表を交えつつ日本語の文字・表記にどのような特徴があるか学びを深めていきます。		
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション：授業の進め方について	事前学習	教科書やシラバスを確認し、日本語の文字・表記に関するどのテーマに興味があるか考えておく。
		事後学習	自分の担当する節等に目を通す。
第2回	日本語表記の規範性と多様性	事前学習	pp. 243-248 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第3回	表記の正しさの根拠	事前学習	pp. 249-254 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第4回	調べ学習 1	事前学習	インターネットや図書を調べられるようにしておく。
		事後学習	ワークシートをまとめ、提出する。
第5回	漢字の字体・字形	事前学習	pp. 257-260 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第6回	漢字の音と訓	事前学習	pp. 260-263 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第7回	調べ学習 2	事前学習	インターネットや図書を調べられるようにしておく。
		事後学習	ワークシートをまとめ、提出する。
第8回	漢字表記の多様性	事前学習	pp. 266-269 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第9回	代用字によって生じた多様性	事前学習	pp. 270-274 を読んでおく。発表担当者はレジュメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第10回	調べ学習 3	事前学習	インターネットや図書を調べられるようにしておく。
		事後学習	ワークシートをまとめ、提出する。

第11回	仮名づかいの問題点	事前学習	pp. 275-280 を読んでおく。発表担当者はレジユメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第12回	ローマ字表記の多様性	事前学習	pp. 280-283 を読んでおく。発表担当者はレジユメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第13回	調べ学習 4	事前学習	インターネットや図書を調べられるようにしておく。
		事後学習	ワークシートをまとめ、提出する。
第14回	表記の周辺	事前学習	pp. 284-292 を読んでおく。発表担当者はレジユメ作成&発表の準備。
		事後学習	講義内容を整理する。
第15回	フィードバックとディスカッション	事前学習	これまでの授業を振り返り、疑問点をまとめておく。
		事後学習	ワークシートをまとめ、提出する。